

伊藤綠良 いとう りゅう ドイツ語教育者、俳人。明治二十二年十一月二十六日岐阜縣惠那郡大井生れ、昭和四十四年四月十五日没（一九〇一六九）。俳號北兔。第一高等學校を卒業、大正十四年東京帝國大學文學部獨文科卒。昭和二年陸軍教授、十六年綜合北方文化研究會常務理事、二十八年明治大學教授、四十一年和光大學教授歴任。昭和初年より句作、道部順（臥牛）主宰誌『初雁』同人。

撰稿『ゲーテ・マリアウス下の救済の問題』（昭和四十四年九月伊藤芳子刊）。

